

て建てられた藁葺きの独立家屋である。風流この上もない。眼下に京都のネオンが光を放ち、十六夜の月が皎々と青白い光芒を投げている。不思議な宿で、夜になると外人のクスキヤキパーティーが始まる。この宿は所謂「古さ」が売り物なのである。舞妓はんが祇園からやつて来る。喰べた後は舞妓はんの踊りと、外人と一緒に野球拳などで面白く遊んでゆく。こんな事も外人旅行会のスケジュールの中の一セットであるらしい。

タクシーの運転ちゃんが面白いことを教えて呉れた。「京都の女性は小意地が悪いんですよ」と。この運転ちゃん余程京都の女性からひどい目に会わされたに違いない。

まるまる7日滞在したが、見学した寺院30。丁度折よく出くわした「時代祭」、奇麗どに出演している「加茂川踊り」などを見物して、仙台、十和田湖を周つて帰函。いやはや、急がしくもあり、楽しみも多かつた旅行でした。

### 新 入 会 員 御 紹 介

布目 賢治 君 Kenji Nunome

△生 年 月 日 明治44年8月8日

△自 宅 及 び 電 話 函館市入舟町7番5号  
(22) 4398

△勤 務 先 及 び 地 位 布目冷蔵KK、布目水産食品  
代表取締役

△職 業 分 類 冷凍(大) 冷蔵(小)

△御 家 族 奥さん寿子さん(大8.11.30生)

長女玲子さん、長男悦郎君(東洋大卒)  
次男征悦君、次女喜美子さん(亜細亜大)

△趣 味 ゴルフ

△結 婚 記 念 日 昭和15年3月7日

△推 選 者 野村宣市君



### 出 席 報 告

1. 本日の状況 会員数30名 出席22名
2. 前回の確定出席率 83.33% (30名中25名出席)  
マーク・アップ 飯田伸生君(函館)  
欠 席 者 深瀬君、木屋君、塚田君、山形君、藤野君
3. 他クラブの状況 函館(休会) 函館東92.00%



## The Weekly Report Hakodate North R.C.

通算才142号

1966~1967-12-6

函館北ロータリークラブ

### 第 126 回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

### 本 日 の プ ロ グ ラ ム

卓話 外から見た日本一函館 商工会議所副会頭 田中誠一郎氏

司 会 成田副会長 斉 唱 君が代、奉仕の理想

ビジター 木村英夫君他6名(函館) 金子金四郎君他7名(函館東)

副 会 長 換 拶

1. 飯田会長の奥さんの弟さん、並びに俱野会員のお嬢さんのお婿さんがお亡くなりになりました。御報告と共に御悔やみ申し上げます。
2. ボーナシーズンで皆様御苦勞のことと存じます。昔エジプト王が部下の功勞に対し何が嬉しいかと尋ねたところ、王の傍のボーナスが嬉しいと答えたのが語源です。「ボー」は裸、「ナス」は女の意味でした。

幹 事 報 告

1. クリスマス家族会について相談致したので、例会後全員お残り下さい。
2. 「ロータリー・ダイアリー」お申し込みは幹事まで。
3. 年末はクリスマス家族会等にて例会場、例会時間の変更が多々ありますので、マークアップされる方は御注意下さい。

ニ コ ニ コ 箱

1. お誕生日おめでとウ 杉本君(10日) 今宮君(25日)
2. 御結婚記念日おめでとウ 外山君 新君 高杉君 山内君
3. お孫さんお誕生日おめでとウ 俣野君

出 席 報 告

1. 本日の状況 会員数29名 出席18名 欠席11名
2. 前回の確定出席率 76.67% (30名中23名出席)  
マーク・アップ 飯田会長 青柳君 深瀬君 神原君 俣野君 杉本君
3. 月間平均出席率 87.91% (11月)  
函館95.32%  
函館東93.06%

○ 次回(12月21日)は午後5時よりクリスマス家族会です。

この4月と10月の2回、水産物買いつけのため広州の見本市に行つて参りました。今回いつてみて、4月と全く様相が違つていたのは紅衛兵の行動でした。汽車の中で先ず盛んに宣伝をやつていました。紅衛兵による文化大革命の話ばかりで、一握りの反動分子(米國主義とソ連の修正主義)を排除するのだと、色々な表現を用いて我々に叩きこんでいました。ホテルでも然りで、通訳までが立派な工作員でした。彼等に質問してみました。「文化大革命は何時からか」「5月に北京大学で7名の学生が学長の弾劾運動を起し、それを毛主席が応援し強力に推進したのが始まりである」「紅衛兵は何人位いるのか」「紅衛兵とは一部のリーダーであつて、他の青少年は全部参加させられている」

紅衛兵運動はデモのようなるさいものでなく、彼等はプラカードを持つて静かに街を歩いていました。そして初等中学以上は2カ月も学校を休み、挙げて文化大革命の行事に参加しており、学生の大交換もやつていました。

ホテルでは隔日位に催しがありました。出席は強要されたようなものです。迎えのバスには紅衛兵が乗つていて「毛沢東語彙」の朗読をやる。中の青年達が唱和する。次に日本語でやる。それから歌う。歌は三つしかなく、それ以外は歌うことを許されません。先生方もどうぞと歌わされる。会場に着くと誰彼なしに「毛沢東語彙」を読んでいる。やがて毛沢東の写真が写されると会場は「万才、万才」です。卓球選手が入場する。選手は皆「毛沢東語彙」を持つている。試合中のコートチェンジの際にも「毛沢東語彙」が読まれます。映画の場合も同じで、毛沢東の演説を聞きに行つたようなものでした。兎に角彼等には毛沢東以外に考える余地が無いのです。それは日本に於ける「ビートルズ旋風」どころではありません。そんな熱狂ぶりを見ていて恐ろしくなりました。

彼等が言うように「たつた一握りの反動分子」のために、何千万という学生を動員するよなことまで何故やらなければならなかつたかとの疑問は残ります。これから先どうなることか、一大見物だと思ひました。そして毛沢東は確かに立派な元首として尊敬に値するが、毛沢東が偶像以上に素晴らしいだけにその後の周恩来などの力で果してこれからうまくゆくのでしょうか。又このよなことをやつて生産に悪影響を与えたことも否定されません。

紅衛兵一人一人に会つてみると何れも可愛い子供でした。それが団体になると、好むと好まざるとに拘らず立派に統制されます。恐ろしいことです。

広州に20日間程いた私はこれで完全に頭に來ました。日本の羽田空港に着いてしみじみ感じたのは「日本程結構な国はない」ということでした。

○ 終つて活発な質疑があり、その中で中国に対して往年の函館のような海産物輸出を期待するのは無理であろうとのお話が注目されました。



本日のプログラム

「クリスマス家族会」

- ◆ 司 会 飯田会長 ◆ 齊 唱 手に手つないで
- ◆ ゲスト 田中誠一郎氏 (函館商工会議所副会頭)
- ◆ ビジター 小林栄一君 (埼玉県狭山 茶販売)  
村上富敏君 (網走 ミンク飼育)  
外山健吉他5名 (函館) 山中一君他11名 (函館東)

◆ 幹 事 報 告

1. 例会終了後、理事会並びにクリスマス家族会の準備委員会を行ないます。
2. 18日午後1時よりラ・サール高校にてインターアクト・クラブの発会式があります。会長、副会長、幹事、社会奉仕委員長、インターアクトの委員長さんの御出席をお願いします。
3. 来週は他クラブもクリスマス家族会等で、例会場や例会時間の変更等があります。メーク・アップされる方はくれぐれも御注意下さい。
4. クリスマス家族会の案内状を本日発送しました。至急御返事願います。

◆ 卓 話 "日本人の責任" 田中誠一郎氏

私は戦後混迷した日本がこれまでに復興した姿を外から眺めたいと考え、6年前にアラスカ、ノルウェー、コペンハーゲン、モスコ、東西ドイツ、イギリス、ベルギー、フランス、ローマ、エジプト、バンコック等を廻つてみました。その時の感じでは、日本はイタリアよりやや良い程度でした。又昨年はシベリア、東南アジアに行つて來ました。そして今回は是非中国の状態を見たいと思い、森岡さんのあと、10月27日に広州の交易会に行つたわけです。主にホンコン、マカオ、バンコックに行つたのですが、結局は森岡さんの言われたように「日本程結構な国はない」ということになりました。

台湾は非常に安定していて、大分日本に近付いたようでした。台湾は勿論東南アジアでは、日本語だけで充分間に合ひ、日本に対する強い親近感がありました。東南アジアは然し貧乏です。都会はまずまずとしても、一步郊外に出ると裸足の人多く見受けれます。食糧も非常に不足しています。日本軍人がかつて戦争をしましたが、その時にも東南アジアを救うのは俺達であるとの気概を